

平成28年度 第2回食品技能検定

第3類 筆記試験

注意事項

1. 試験時間は50分です。
2. 試験監督の指示があるまで、問題用紙を開いてはいけません。
3. 解答は全て解答用紙に記号（1～4）で記入してください。
4. 問題には【共通問題】と【選択問題】があります。
 - ①【共通問題】は受検者全員が解答してください。
 - ②【選択問題】は（食品管理分野）と（食品流通分野）の2つがあります。いずれか1つの分野を選択し、解答してください。（両方の分野を解答してはいけません。）
5. 試験終了後、問題用紙・解答用紙とも試験監督に提出してください。

全国水産高等学校長協会
教科「水産」研究委員会（食品部会）

【共通問題】 20問

問1 人の生命・健康を守り育てるという観点から、近年、教育の場において強く提唱されてきた教育の柱を選びなさい。

- (1) 知育
- (2) 食育
- (3) 徳育
- (4) 体育

問2 食品工場の衛生管理の対象は大きく3つに分けられ、それは我が国の食品衛生法の規制や食品衛生監視の対象にもなっている。この「3つ」について正しいものを選びなさい。

- (1) ①：場所 ②：教育 ③：施設設備
- (2) ①：服装 ②：もの ③：経営方針
- (3) ①：場所 ②：もの ③：人
- (4) ①：ところ ②：検診 ③：人

問3 食品衛生上において使われる消毒の方法には、「物理的方法」と「化学的方法」がある。では、この「物理的方法」のうち、「加熱による方法」として誤っているものを選びなさい。

- (1) 焼却：病原微生物に汚染されたものを焼却炉で焼き捨てる方法。
- (2) 蒸気消毒：消毒釜を用いた流通蒸気を用いる方法と高圧滅菌器を用いた高圧蒸気による方法。
- (3) 煮沸消毒：沸騰した十分な量のお湯の中で、5～30分間加熱する方法。
- (4) 乾熱消毒：乾熱滅菌器などで、低温の乾燥した空気により、長時間乾燥する方法。

問4 特定施設に関する次の記述について、空欄に入る適切な語句の組み合わせを選びなさい。

特定施設を持つ事業者は、(ア)の排水が実際に基準に適合しているかどうかについて、事業者が自ら測定しなければならない。また、(イ)は公共用水域を監視し、工場からの排水が基準を違反するおそれがあるときは、特定施設の構造、水処理の方法などについて(ウ)を出す。事業者は、それにそむいたり、基準に違反したときは(エ)が課せられる。

- (1) ア. 毎日 イ. 都道府県知事 ウ. 改善命令 エ. 罰則
- (2) ア. 毎月 イ. 厚生労働大臣 ウ. 改善命令 エ. 懲役
- (3) ア. 毎月 イ. 都道府県知事 ウ. 上乗せ基準 エ. 罰則
- (4) ア. 毎日 イ. 厚生労働大臣 ウ. 上乗せ基準 エ. 懲役

問5 防臭の具体的方法の説明として誤っているものを選びなさい。

- (1) 燃焼法とは、悪臭空気を重油やガスとともに燃焼させて、水・炭酸ガス・亜硫酸ガスなどにする方法であり、脱臭率が高い。
- (2) 吸着法とは、活性炭・シリカゲル・活性白土などの固体吸着剤に悪臭空気を通し、悪臭成分だけを吸着させる方法である。
- (3) オゾン酸化法とは、悪臭成分を大気中に放出し、大気中のオゾンにより酸化分解する方法である。
- (4) オゾン酸化法では、オゾン特有の臭いにより悪臭を感じなくするマスキング効果もある。

問6 食品衛生法の目的と範囲について、正しいものを選びなさい。

- (1) 食品衛生法の規制の範囲は、飲食物のほか、添加物、器具、容器包装、医薬品の一部にまで及んでいる。
- (2) 食品衛生法は、国民の健康の保護を図ることを目的としている。
- (3) 食品衛生法は、飲食や伝染性の病気に起因する衛生上の危害の発生を防止する。
- (4) 食品衛生法は、食品の製造、販売等に携わる食品営業者に対する衛生上および道德上の規制を示したものである。

問7 食品製造に関する各種法律・制度について、その名称と説明の組み合わせで誤っているものを選びなさい。

- (1) JAS法：農林水産大臣が定める日本農林規格（JAS規格）による検査に合格した製品にJASマークをつけることを認める制度。
- (2) 食育基本法：国民の健康増進や豊かな人間形成などをできるようにするため、食育を総合的、計画的に推進することを定めた法律。
- (3) 製造物責任法：消費者の生命、身体、財産を守ることを目的とし、製品の欠陥による損害について、損害賠償を請求できるようにした法律。
- (4) 地域特産品認証制度：地域の公衆衛生の向上及び増進に寄与することを目的として、地域の特産品に対する衛生上の認証制度。

問8 生産管理における手段である「5M」のうち、正しいものの組み合わせを選びなさい。

- (1) 人、原料、設備、作業方法、資金
- (2) 人、もの、原料、設備、資金
- (3) 人、原料、品質、設備、資金
- (4) もの、原料、品質、資金、場所

問9 「実験の心得」として、正しいものはいくつあるか、選びなさい。

- ア 実験操作は注意深く正確に行う。
 - イ 実験は、結果を最も重視するので、途中の過程にはあまりとらわれない方がよい。
 - ウ 実験中は私語を慎み、静かに実験すること。
 - エ 実験結果は客観的な考察より、主観的な考察が大切である。
- (1) 1つ (2) 2つ (3) 3つ (4) 4つ

問10 食品流通の変様について誤っているものを選びなさい。

- (1) 生産者から消費者の物流は、まず古代の物々交換で始まった。
- (2) 次いで貨幣を用いた売買による間接的な交換が行われるようになって社会的分業が進んだ。
- (3) 明治時代、産業革命の波が西欧より押し寄せ、機械工業が急速に発展し、商品が大量に生産されるようになり、流通業は運送、倉庫、金融などに分化し発展した。
- (4) 1960年代になると、スーパーマーケットが現れ、次いで衣料品、日用品、家具なども幅広く扱うディスカунストアが出現した。

問11 次の文中の（ア）～（ウ）に入る適切な語句の組み合わせを選びなさい。

総合スーパーは、（ア）を介さず直接生産者と取引する新たな流通経路を構築する場面もあり、流通の主導権を（イ）が握り始めた。この流通の仕組みの大変革を（ウ）と呼ぶ。

- （１）ア．仲介業 イ．流通業 ウ．産業革命
- （２）ア．仲介業 イ．小売業 ウ．流通革命
- （３）ア．消費者 イ．流通業 ウ．流通革命
- （４）ア．消費者 イ．小売業 ウ．産業革命

問12 製品計画について誤っているものを選びなさい。

- （１）生産コストを上げ、品質や性能のよい製品を作る。
- （２）品質、販売価格、デザイン、需要量などを予測する。
- （３）生産者が商品をつくる場合、消費者がどのような商品を求めているかを知り製品計画を立てる。
- （４）生産技術や規格、現在ある製品との関係を参考にする。

問13 次の文中の（ア）～（ウ）に入る適切な語句の組み合わせを選びなさい。

最寄品をはじめ買回り品から専門品まで各種商品を扱い、セルフサービス制の販売方式を中心として、大衆品を安く販売することを目指す（ア）小売業者を総合スーパーという。商品を安く販売するため、（イ）販売・持ち帰り制を原則とするほか、各地に多数のチェーン店を設け、大量仕入れ・大量（ウ）をはかるなどしている。

- （１）ア．大規模 イ．クレジット ウ．消費
- （２）ア．大規模 イ．現金 ウ．販売
- （３）ア．小規模 イ．クレジット ウ．販売
- （４）ア．小規模 イ．現金 ウ．消費

問14 異業種の組織化について誤っているものを選びなさい。

- （１）異なっている業種の小売業者が一定地域に集まって店舗を構え、共同で催し物などを行っているところを商店街という。
- （２）都市近郊の幹線道路やバイパス沿いに、駐車施設を備えた比較的大規模の小売施設のことをロードサイド店という。
- （３）いくつかの卸売業者や小売業者、または小売業者同士が共同して、生鮮食料品などを販売する共同店舗を共同百貨店という。
- （４）デベロッパーといわれる開発業者が計画開発し、多くの小売業者が出店している商業施設をショッピングセンターという。

問15 次の文中の（ア）、（イ）に入る適切な語句の組み合わせを選びなさい。

都道府県または人口（ア）以上の市またはこれらが加入する団体が、（イ）の許可を受けて開設するのが中央卸売市場である。

- （１）ア．10万 イ．農林水産大臣
- （２）ア．10万 イ．都道府県知事
- （３）ア．20万 イ．農林水産大臣
- （４）ア．20万 イ．都道府県知事

問16 トレーサビリティシステムについて正しいものを選びなさい。

- （１）コンテナに荷物を積み込んで輸送するシステム。
- （２）食品などの生産と流通に関わる履歴情報を、消費点から生産点にまでさかのぼって追跡するシステム。
- （３）入出力やデータ伝送システムが、コンピュータと直接つながっているシステム。
- （４）食品を生産者から消費者まで、所定の低温に保持しながら流通するシステム。

問17 次の文中の（ア）～（ウ）に入る適切な語句の組み合わせを選びなさい。

今日では包装によるゴミの増加やそれに伴う（ア）問題などを背景として、包装の（イ）、合理化など包装の適正化が課題となっている。

包装は、（ウ）、内装、外装という3つの基本的な種類に分けられる。

- （1）ア．環境 イ．簡素化 ウ．個装
- （2）ア．環境 イ．利便化 ウ．中装
- （3）ア．衛生 イ．簡素化 ウ．個装
- （4）ア．衛生 イ．利便化 ウ．中装

問18 市場調査について誤っているものを選びなさい。

- （1）販売経路の調査は商品がどのような販売経路を通して販売されているか、またどのような販売経路が適切であるかを分析する。
- （2）販売員による直接的な行動や、広告あるいはさまざまな催事（イベント）を行うことにより、商品需要を高めようとする目的で販売促進方法の調査を行う。
- （3）マーケティングの第一歩は製品計画、広告、販売促進などに必要とされる市場情報、すなわち市場に関する情報を集め、記録し、分析することである。
- （4）企業のマーケティング活動は、何よりも消費者の意向を尊重し、生産者利益志向を優先した方向で展開されるものである。

問19 次の文中の（ア）～（エ）に入る適切な語句の組み合わせを選びなさい。

すべての流通活動に関して必要な法規は民法や商法などの基本的な法律のほかに、（ア）が所管する独占禁止法、消費者庁が所管する不当景品類および不当表示防止法（景表法）、（イ）と消費者庁が共管の割賦販売法および特定商取引法などがある。また、（ウ）所管の消費税法があり、2004年には改正されて、総額表示方法が採用された。一定の事業分野での法規には、（エ）所管の薬機法や消費者庁所管の製造物責任法（PL法）、農林水産省所管の卸売市場法などがある。

- （1）ア．公正取引委員会 イ．農林水産省 ウ．国税庁 エ．国土交通省
- （2）ア．公正取引委員会 イ．経済産業省 ウ．国税庁 エ．厚生労働省
- （3）ア．国税庁 イ．農林水産省 ウ．公正取引委員会 エ．国土交通省
- （4）ア．国税庁 イ．経済産業省 ウ．公正取引委員会 エ．厚生労働省

問20 缶詰、瓶詰、レトルト食品などの微生物試験に関する次の記述について、空欄に入る適切な語句の組み合わせを選びなさい。

缶詰、瓶詰、レトルト食品などは、はじめに（ア）試験を行う。その方法は、容器包装のまま、（イ） $\pm 1^{\circ}\text{C}$ で（ウ）日間貯蔵し、この間に容器包装の膨張、及び、内容物の漏えいを観察する。その結果が陰性であったものは（エ）試験を行う。

- （1）ア．高温 イ．20 ウ．14 エ．定性分析
- （2）ア．高温 イ．35 ウ．60 エ．細菌
- （3）ア．恒温 イ．35 ウ．14 エ．細菌
- （4）ア．恒温 イ．20 ウ．60 エ．定性分析

【選択問題】（食品管理分野）13問

問21 我が国における、食の安全を守る中核的な法律を選びなさい。

- (1) 日本農林規格 (2) 農林規格省令 (3) 食品衛生法 (4) 製造物責任法

問22 消毒についての記述として正しいものを選びなさい。

- (1) アルコールは、できる限り純アルコールを用いる。
(2) 消毒後の食器は、ふきんなどで拭かずに、自然乾燥させた方がよい。
(3) 紫外線は人体に無害なので、直接照射され続けても心配ない。
(4) クレゾール、石炭酸は消毒効果が高いため、食品衛生上使用した方がよい。

問23 ネズミ・昆虫の駆除について誤っているものを選びなさい。

- (1) 発生の初期に行う。
(2) 広範囲にわたる場合は段階的に行う。
(3) 目的の動物・昆虫の生態や習性に応じた方法で駆除する。
(4) 発生源を完全に除く。

問24 食品工場従事者の衛生管理について正しいものを選びなさい。

- (1) 定期的な健康診断は、健康に不安がある者を対象に行う。
(2) 帽子は毛髪をすべて覆うようにかぶり、マスクを使用する。
(3) 作業中は指輪や腕時計をはずし、爪を短く切っておけば、マニキュア程度ならば差し支えない。
(4) 水を使用する作業では、手荒れ防止のためにハンドクリームを使用する。

問25 「水質環境基準」について、直接関連のないものを選びなさい。

- (1) 食品添加物の基準：保存料、酸化防止剤、殺菌料など
(2) 人の健康の保護に関する環境基準：カドミウム、全シアンなど
(3) 生活環境項目：河川・湖沼ごとのpH、SS、BODなど
(4) 富栄養化防止のための環境基準：全窒素、全リン

問26 廃棄物の種類について、次のうち誤っているものを選びなさい。

- (1) 廃棄物には、一般廃棄物と産業廃棄物がある。
(2) 廃棄物の処理および清掃に関する法律によって、それぞれ処理方法の基準は明確に定められている。
(3) 産業廃棄物は市町村が回収し処理しなければならない。
(4) 人の生活によって、生じたゴミや廃棄物およびし尿などを一般廃棄物という。

問27 食品衛生法に定める用語の定義について正しいものを選びなさい。

- (1) 食品とは、医薬品を含むすべての飲食物のことをいう。
(2) 食品衛生は、食品のみを対象とする飲食物に関する衛生をいう。
(3) 営業とは、食品や添加物を採取、製造、輸入、加工、調理、貯蔵、運搬または販売することをいう。
ただし、農水産業での採取業は含まれない。
(4) 天然香料とは、動植物から得られたものに化学反応を起こさせて得られた化合物で、食品の着香の目的で使用される添加物をいう。

問28 食品添加物に関する記述で正しいものを選びなさい。

- (1) 食品添加物の主な使用目的は、商品価格の引き上げである。
- (2) 食品添加物の使用は、必要最大限にするのが原則である。
- (3) 食品添加物の使用基準は、排水基準により定められている。
- (4) 食品添加物の使用目的の一つに、食品の保存性の向上と食中毒の予防がある。

問29 食品等の輸入届出について、誤っているものを選びなさい。

- (1) 食品の輸入の届出は、我が国の食品衛生を確保するために行われる。
- (2) 食品等の輸入者は、厚生労働省令の定めによって届け出る。
- (3) 食品等の輸入者は、輸入のつど農林水産大臣へ届け出ることが義務付けられている。
- (4) 外国と日本とは食品等の規格基準に異なるものがある。

問30 食品表示法で定められた加工食品の容器又は包装に表示すべき事項の正しい組合せはどれか。

- (1) ア. 原材料 イ. 充填方法 ウ. 製造年月日
- (2) ア. 原材料 イ. 製造年月日 ウ. 内容量
- (3) ア. 名 称 イ. 内容量 ウ. 容器,包装の材質
- (4) ア. 名 称 イ. 内容量 ウ. 原材料

問31 管理や改善のためのデータについて、それぞれの名称と説明の組み合わせで誤っているものを選びなさい。

- (1) 管 理 図：特性値に影響する二つの要素の関係をj知るためにX軸とY軸にそれぞれの要素をとり、測定値をXYグラフ上にプロットしていくもの。
- (2) 度数分布表：同一の値（又は近似の値）ごとに、それが出現する回数をまとめた図である。
- (3) パレート図：不良項目などを示す棒グラフとそれらの度数が占める割合の累積を示した折れ線グラフを組み合わせた複合グラフである。
- (4) 特性要因図：調査しようとする特性に関係すると思われる要素を体系的にまとめたもの。

問32 微生物実験の基本器材の組み合わせについて、誤っているものを選びなさい。

- (1) 培地の種類 : 液体培地, 選択培地, 検査用培地など
- (2) 微生物の培養器具 : 恒温器, 低温恒温器, 恒温水槽など
- (3) 滅菌及び消毒用器具 : ガスバーナー, 煮沸器, 消毒薬など
- (4) 一般的な器具類 : 試験管, 高圧滅菌器, ブレンダーなど

問33 分析機器に関する次の記述について、空欄に入る適切な語句の組み合わせを選びなさい。

分析機器にはpHを測定する（ア）や一定の電場で物質を分離・分析する（イ）などのほか、物質を溶媒によって抽出分離し、ろ紙や樹脂などの（ウ）の差によって各成分を分離する（エ）などの方法がある。

- (1) ア. イオンター イ. 電気泳動装置 ウ. 親和性 エ. クロマトグラフィー
- (2) ア. バイセンサー イ. 分光分析機器 ウ. 疎水性 エ. 原子吸光分析装置
- (3) ア. イオンター イ. 電気泳動装置 ウ. 疎水性 エ. 原子吸光分析装置
- (4) ア. バイセンサー イ. 分光分析機器 ウ. 親水性 エ. クロマトグラフィー

【選択問題】（食品流通分野）13問

問21 次の文中の（ア）～（ウ）に入る適切な語句の組み合わせを選びなさい。

生産と消費の間を橋渡しする経済活動を（ア）といい、商品が生産者から消費者に売買されていくために、生産者、売買業者、消費者によって作られる仕組みを（イ）、商品が売買され生産者から消費者に渡るまでの経路を（ウ）という。

- （1）ア．流通機構 イ．流通チャネル ウ．流 通
- （2）ア．流通機構 イ．流 通 ウ．流通チャネル
- （3）ア．流 通 イ．流通機構 ウ．流通チャネル
- （4）ア．流 通 イ．流通チャネル ウ．流 通

問22 日本型食生活について誤っているものを選びなさい。

- （1）総栄養量に占める植物性食品の比率が高い。
- （2）近年、脂質の比率と総カロリー量が日本人の体格・活動量からすれば過剰気味である。
- （3）欧米諸国と比較すればカロリー量、タンパク質量、脂肪量が少ない。
- （4）欧米諸国と比較して、動物性食品の中で、水産物の比重が低い。

問23 次の記述について正しいものを選びなさい。

- （1）専門品は、高級家具や自動車など、特別な努力を払って購入する商品であるが、ブランドにはこだわらない。
- （2）買回品は、商品の購入にあたって、あまり時間や費用をかけずにすませようとするものをいい、日用雑貨品、食料品などである。
- （3）小売業が取り扱う商品は、消費者の購買慣習から、最寄品、買回品および専門品に大別される。
- （4）最寄品は、十分な時間と労力を使い、品質、デザイン、価格などを比較検討して購入するもので、洋服、宝石などがある。

問24 魚介類の特性について、次のア～エのうち正しいものの組み合わせを選びなさい。

- ア 鮮度低下しやすい。
- イ さまざまな魚種が混獲されることが多いので、取り扱いや加工処理を画一的にできる。
- ウ 漁獲の時期、量、漁場がほとんど一定なので、計画的に処理・加工することができる。
- エ 船上での漁獲物の取り扱いが粗雑になりやすく、船積み方法などの影響を受けやすい。

- （1）ア．イ．ウ．エ
- （2）ア．ウ．エ
- （3）ア．エ
- （4）ア

問25 次の文中の（ア）～（ウ）に入る適切な語句の組み合わせを選びなさい。

産地において、生産者から商品を買集める機能を持った売買業者を（ア）、消費地において、（ア）によって集められた商品を小口に分けて販売する機能を持った売買業者を（イ）、（ア）と（イ）の仲継ぎをする機能を持った売買業者を（ウ）という。

- （1）ア．収集機関 イ．分散機関 ウ．仲継機関
- （2）ア．収集機関 イ．分散機関 ウ．流通機関
- （3）ア．販売機関 イ．仕入機関 ウ．仲継機関
- （4）ア．販売機関 イ．仕入機関 ウ．流通機関

問26 次の文中の（ア）～（ウ）に入る適切な語句の組み合わせを選びなさい。

住宅地などにあつて、（ア）や日用雑貨品などの生活必需品を販売する（イ）小売業者で、長時間営業や年中無休などして、消費者に便宜をはかっている小売店を（ウ）という。

- （１）ア．食料品 イ．大規模 ウ．ディスカントストア
- （２）ア．食料品 イ．小規模 ウ．コンビニエンスストア
- （３）ア．洋服 イ．大規模 ウ．スーパーマーケット
- （４）ア．洋服 イ．小規模 ウ．ボックスストア

問27 次の文中の（ ）に入る適切な語句を選びなさい。

貿易を主としているが、国内取引でも多種類の商品などを、主として大手の一次卸売業者などと大口取引している業者を（ ）という。

- （１）一次卸売業者
- （２）二次卸売業者
- （３）特約店
- （４）総合商社

問28 次の文中の（ア）～（ウ）に入る適切な語句の組み合わせを選びなさい。

流通業界の（ア）化が進展することにより、売れ筋商品をすばやく的確につかむことができるようになった。また、商品管理も容易になった。代金決済も銀行間などの情報について（イ）を組むことで自動化することが可能になった。顧客に関する各種の情報を（ウ）化することで販売促進も効果的に行うことができる。

- （１）ア．情報 イ．ネットワーク ウ．データベース
- （２）ア．情報 イ．データベース ウ．ネットワーク
- （３）ア．自動 イ．ネットワーク ウ．ソフトウェア
- （４）ア．データベース イ．ハードウェア ウ．自動

問29 次の文中の（ア）～（ウ）に入る適切な語句の組み合わせを選びなさい。

市場で多数の売り手と買い手が相互に競争をしている市場では、価格の形成は需要量と供給量の関係に大きく左右される。このようにして決定される価格を（ア）価格という。市場全体が、限られた数社によって占められているような市場で形成される価格を（イ）価格という。また、１社のみが独占しているような市場で形成される価格を（ウ）価格という。

- （１）ア．市場 イ．寡占 ウ．独占
- （２）ア．市場 イ．独占 ウ．寡占
- （３）ア．競争 イ．寡占 ウ．独占
- （４）ア．競争 イ．独占 ウ．寡占

問30 物流の新しい考え方について誤っているものを選びなさい。

- （１）ある商品が消費者の手元に届くまでには原材料のメーカーから始まり、製品を生産するメーカーや卸売業者、小売業者に至るまで、多数の企業がかかわっている。こうした、商品の供給にかかわる企業のつながりをサプライチェーン（供給連鎖）という。
- （２）共同物流とは、異なる企業が自社の物流機能をそれぞれ単独で用いて、物流の効率化やコスト削減を追求しようとするシステムのことである。
- （３）ロジスティックスという言葉は、もともと軍事用語であり、日本では古くから兵站^{へいたん}という言葉が使われてきた。
- （４）サードパーティーロジスティックスは、商品の売り手でも、買い手でもない第三者（サードパーティー）が、物流を総合的にサポートすることを意味する。

問31 次の文中の（ア）～（ウ）に入る適切な語句の組み合わせを選びなさい。

流通行政の目的は、（ア）活動の効率化を促進し、流通部門が（イ）部門や消費部門の健全な発展に寄与できる施策を行うことである。流通活動を効率化するためには、流通活動で活発な競争が行われ、優れた（ウ）や商流のシステムが生み出されることにより、消費者の利益になるようになることである。

- （１）ア．商流 イ．消費 ウ．流通
- （２）ア．流通 イ．生産 ウ．物流
- （３）ア．物流 イ．生産 ウ．消費
- （４）ア．物流 イ．消費 ウ．生産

問32 次の文中の（ア）～（ウ）に入る適切な語句の組み合わせを選びなさい。

卸売市場法は、生鮮食料品の価格の安定と（ア）の円滑化を図る目的で制定された。卸売市場は（イ）卸売市場、地方卸売市場、その他の市場の三つに大別される。卸売市場には、（ウ）、分荷、取引などの施設が設けられている。

- （１）ア．生産 イ．産地 ウ．資本
- （２）ア．生産 イ．消費地 ウ．資本
- （３）ア．流通 イ．産地 ウ．集荷
- （４）ア．流通 イ．中央 ウ．集荷

問33 次の法規のうち知的財産の保護を目的とした法規はどれか、選びなさい。

- （１）製造物責任法
- （２）J A S 法
- （３）食品表示法
- （４）商標法